

コミュニティ協議会広報誌



No.29号

発行人：山崎 明

新潟市江南区細山401

平成31年2月発行

● 今年度の主な活動 ●

- 4月
 - ・理事会・総会
 - ・すごぼり桜まつり(地域づくり部会)
 - ・あいさつ運動(教育文化部会)
- 5月
 - ・広報誌28号発行
- 6月
 - ・亀田郷一斉清掃(地域づくり部会)
- 7月
 - ・大江山地区世代間交流座談会開催
 - ・大江山の昔話を学ぼう
(丸山小にて開催、教育文化部会)
 - ・大江山地区の主要事業勉強会
(地域づくり部会)
- 8月
 - ・大江山地区区長懇談会開催
- 9月
 - ・第1回ワークショップ
地域の未来に向けて
 - ・あいさつ運動(教育文化部会)
 - ・江南区安心安全な地域づくりの推進
事業

地域活性化事業開催

大江山荘	大湊荘	内容
6月	7月	健康講座
8月	9月	笑いヨガ
12月	1月	餅つき大会

- 11月
 - ・大江山文化とスポーツの祭典
(地域づくり部会)
 - ・社協地区別説明座談会
 - ・第2回ワークショップ
 - ・育成協スポーツ大会
 - ・交通手段におけるアンケート実施
- 12月
 - ・第3回ワークショップ
 - ・大江山の昔話を学ぼう
(大淵小にて開催、教育文化部会)

● 世代間交流座談会 ●



7月13日にコミ協関係者、保育園と学校関係者(中学生4人参加)、福祉・行政関係者などが集まり、災害時の取り組み、地域内の交通問題について意見交換を行いました。

立場の異なる人たちが諸課題を共有し、解決に向けた話し合いを行いました。次年度も継続して座談会を開催することとしました。中学生の参加は今回が初めてでしたが、地域の大人たちが一堂に会し、安全で住み良い地域を作るために話し合っていることを知る良い機会となったようです。これから地域を担う一員として期待しています。

区長懇談会

8月7日にコミ協役員及び自治会長と江南区長の懇談会が開催されました。

江南区長からは人口減少対応について、中学校区単位で今後の意見交換を行う計画が示されました。

コミ協からの議題として、改善センターの修繕と、県道16号線の整備状況、市場周辺整備計画、大江山公園の利用者増と安全対策の質問がありました。江南区長から改善センターの調査を進めると前向きな回答をいただきました。また、県道の拡幅事業と市場周辺開発工事は計画に基づき進んでいる旨の説明がなされました。その後は各自治会長からも多くの質問が出されました。



「地域の未来に向けて」ワークショップ



人口減少対策問題について、コミ協役員、自治会長、保育園とPTA役員、区地域総務課で3回のワークショップが開催されました。

- 9月「現状の把握と減少の理由」について
- 11月「人口減少の要因（課題）」について
- 12月「どんな地域にしたいか」の解決策を検討しました。

大江山中学校区は高齢化が進行しています。子どもや働き世代が少ない地域です。

地域課題をまとめ、大江山地域の将来のあるべき姿を話し合っています。出生率が低い現状、都市部への進学と就職などで地方の人口減少が止まりません。解決策として出会いの場、魅力ある地域、働く場の創設で子育て世代の流入などの意見が出されました。

「安心安全な大江山づくり」事業

区役所の委託事業で平成28年から30年度の継続、災害に対する備えを確立するため実施しました。

- 平成28年度 災害情報を把握するため、新潟市緊急告知FMラジオを各自治会に配置し、受信状況等確認。
- 平成29年度 避難所周知のため区内4か所に案内看板を設置。
- 平成30年度 避難所運営の現地検討会に参加し、災害時の避難所運営のため、スタッフ用のベストとキャップを購入し、各自治会に配布。

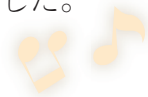


◎ 大江山文化とスポーツの祭典 ◎



11月3日 大江山文化とスポーツの祭典が開催されました。日頃の成果を発表する場となり、どれも力作ぞろい。芸能発表では地域の18団体が参加し、今回初参加の丸山小ダンスクラブ、大江山中吹奏楽部、明訓高校ダンス部の皆さんが花を添え、見に来てくれた方々から大きな拍手が送られました。

本興寺保育園、松葉保育園、大江山保育園の皆さんからも可愛らしいダンスや力強い太鼓を披露してもらい、心癒されるひと時を過ごしました。



◎ あいさつ運動 ◎

6月6～8日、10月10～12日の春、秋それぞれ3日間ずつ、大江山中学校の生徒が丸山小学校、大淵小学校の玄関前であいさつ運動を行いました。

登校してきた小学生とハイタッチをし、「おはようございます」と元気よくあいさつを交わしていました。



◎ 大江山の昔話を学ぼう ◎



コミ協教育文化部会、亀田公民館主催、丸山小学校、大淵小学校、大江山中学校共催で「親子で大江山の昔話を学ぼう」の講演会を7月と12月の2回開催しました。昔の大江山の地形、人々の生活、子どもたちの学校での様子、昔から語り継がれているお話などを大江山地域学講師 杉山節子様より講演していただきました。

参加した皆さんは懐かしんだり感心しながらお話を聞いていました。

◎ 地域活性化事業「お楽しみ餅つき大会」◎

正月などの行事に欠かせない「餅つき」を丸山公会堂と大淵荘で行い、両会場をあわせると223人の参加がありました。

臼と杵で行う餅つきを体験した子どもたちは大喜び、出来上がった餅はスタッフにより手際よく分けられ、「あん」と「きな粉」を付け、豚汁とともに参加者に振る舞われ、子どもから大人まで交流と笑顔の輪を広げることができました。



◎ 地域行事の紹介 ◎

▶ 細江・虫送り

5月15日 細山集落でツツガムシ除けを祈願する伝統行事「虫送り」が行われました。僧侶を招き、境内で火を焚いて虫除けの煙を起し、無病息災を願いました。和気あいあいとした中にも厳かな雰囲気での行事でした。



▶ 茗荷谷・賽ノ神

1月13日 古くから継承されている茗荷谷恒例の賽ノ神が開かれ、大勢の人たちが無病息災を祈りスルメを焼いたり、お餅や豚汁を食べ楽しいひと時を過ごしました。



編集後記

各種行事への参加、そして、アンケート調査にもご協力いただき、ありがとうございました。データを集計し、今後の交通手段や人口減少について、地域全体で考えていきたいと思っています。